

四半期毎の自動車不具合情報の集計結果について（平成30年度第3四半期）

国土交通省では、自動車等のリコールの迅速な実施及びリコールに係る不正防止のため、四半期毎に自動車製作者や自動車輸入者から自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報等の報告を求めています。

また、毎日、自動車ユーザーの皆様から自動車不具合情報ホットラインを通じて自動車に係る不具合情報を収集し、同じくリコール業務に活用しております。

今般、平成30年度第3四半期の自動車不具合情報の集計結果をとりまとめたので公表します。

この集計結果は自動車製作者等や自動車ユーザーからの情報によるもので、国土交通省としてその内容のすべてを確認しているものではありません。

なお、自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報は、自動車の不具合に対するユーザーの関心を高め、適切な使用保守管理及び不具合発生時の適切な対応が促進されることを目的として、国土交通省のホームページで個々の事故・火災情報を検索することができます。（重大な事故・火災情報は随時更新、その他の事故・火災情報は四半期毎の更新）

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rci/cgi-bin/search.cgi>

さらに、自動車不具合情報ホットラインにお寄せいただいた個々の不具合情報については、同種・類似の不具合情報を提供していただくこと等を目的として以下の国土交通省のホームページで検索することができます。（毎月更新）

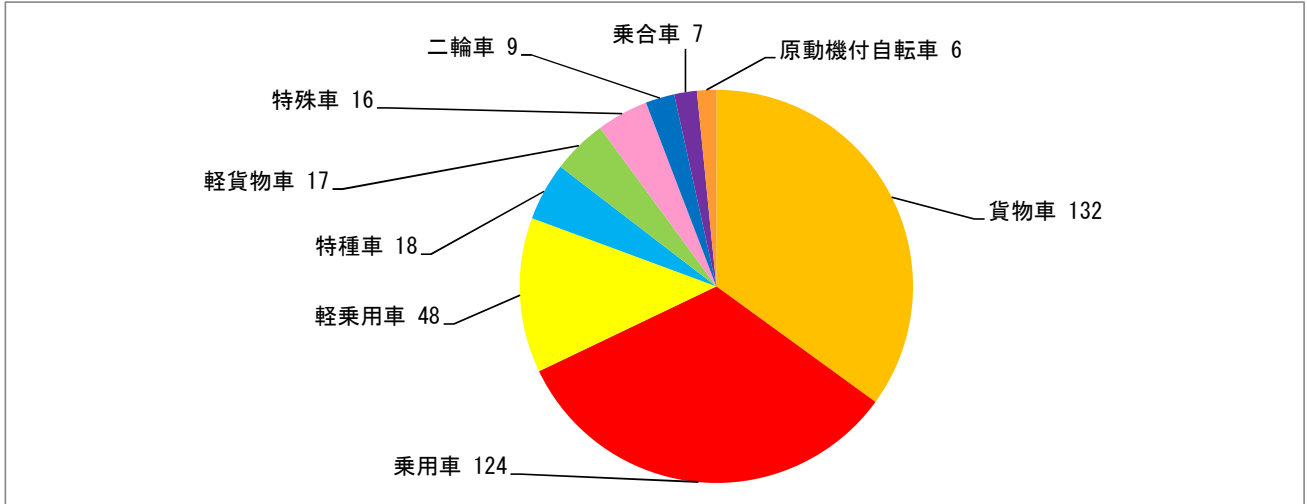
<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rci/index.html>

自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報（自動車製作者等からの報告）

自動車製作者等から新たに報告のあった事故・火災情報の総数は、377件でした。

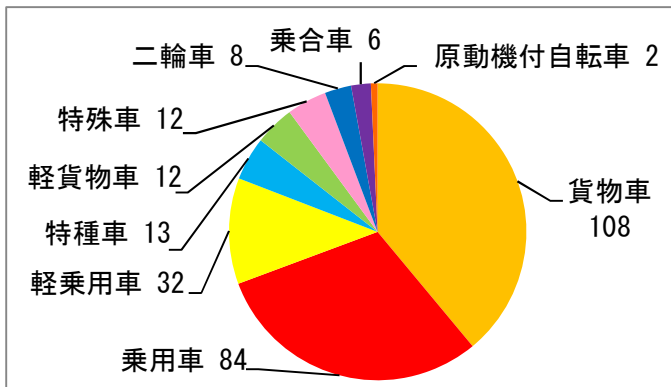
[1] 用途別件数

事故・火災



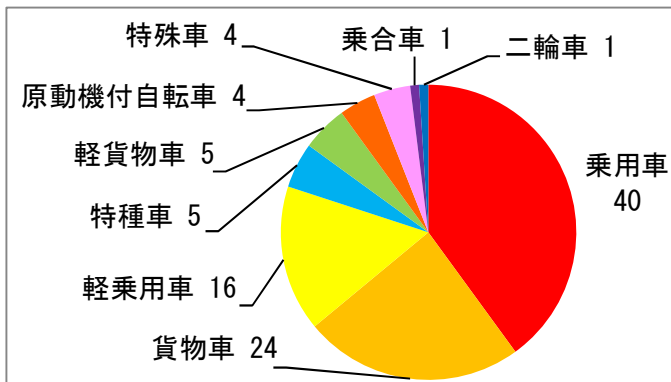
用途	貨物車	乗用車	軽乗用車	特種車	軽貨物車	特殊車	二輪車	乗合車	原動機付自転車	合計
件数	132	124	48	18	17	16	9	7	6	377

火災



用途	件数
貨物車	108
乗用車	84
軽乗用車	32
特種車	13
軽貨物車	12
特殊車	12
二輪車	8
乗合車	6
原動機付自転車	2
小計	277

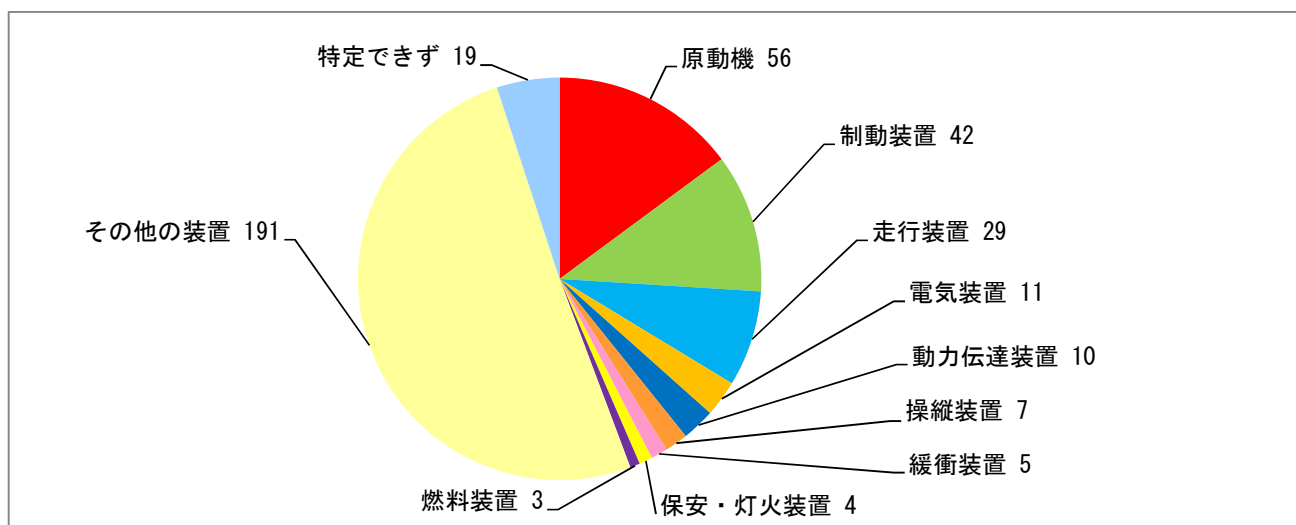
事故



用途	件数
乗用車	40
貨物車	24
軽乗用車	16
特種車	5
軽貨物車	5
原動機付自転車	4
特殊車	4
乗合車	1
二輪車	1
小計	100

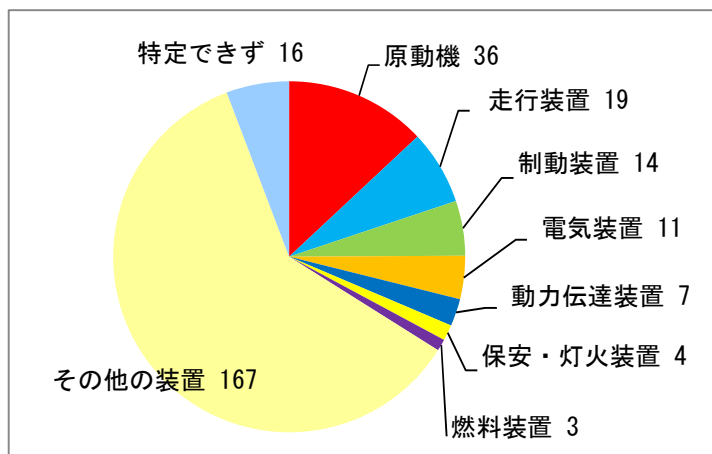
[2] 装置別件数

事故・火災



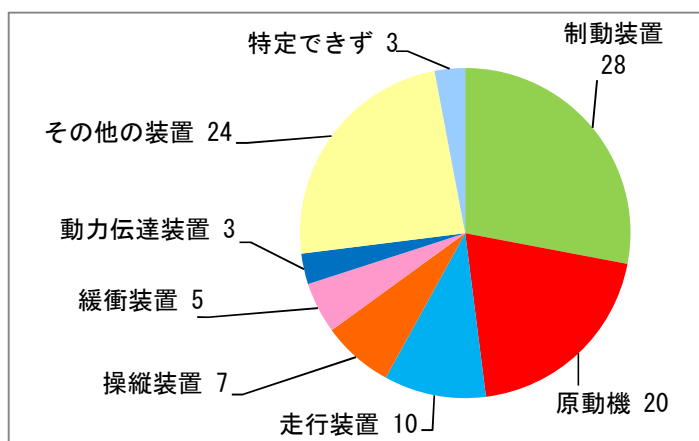
装置名	原動機	制動装置	走行装置	電気装置	動力伝達装置	操縦装置	緩衝装置	保安・灯火装置	燃料装置	その他の装置	特定できず	合計
件数	56	42	29	11	10	7	5	4	3	191	19	377

火災



装置名	件数
原動機	36
走行装置	19
制動装置	14
電気装置	11
動力伝達装置	7
保安・灯火装置	4
燃料装置	3
操縦装置	0
緩衝装置	0
その他の装置	167
特定できず	16
小計	277

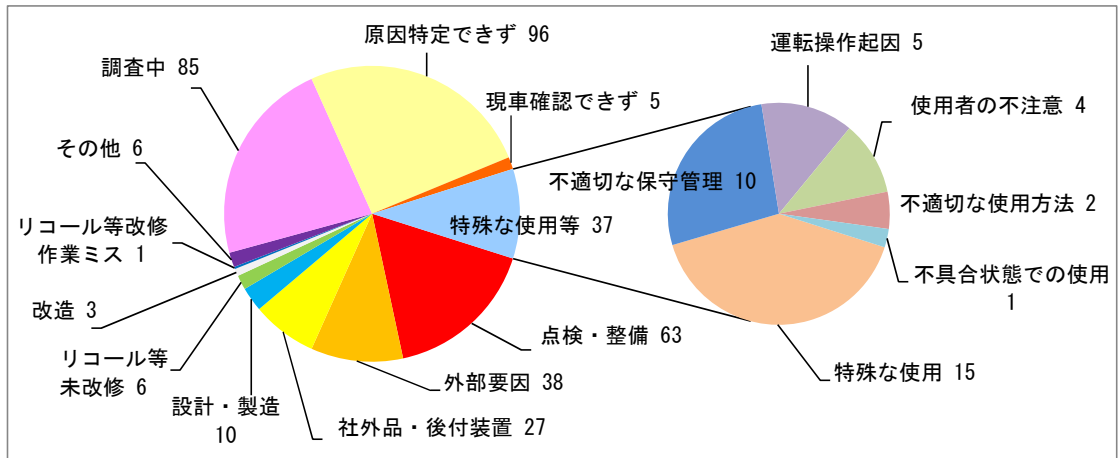
事故



装置名	件数
制動装置	28
原動機	20
走行装置	10
操縦装置	7
緩衝装置	5
動力伝達装置	3
燃料装置	0
電気装置	0
保安・灯火装置	0
その他の装置	24
特定できず	3
小計	100

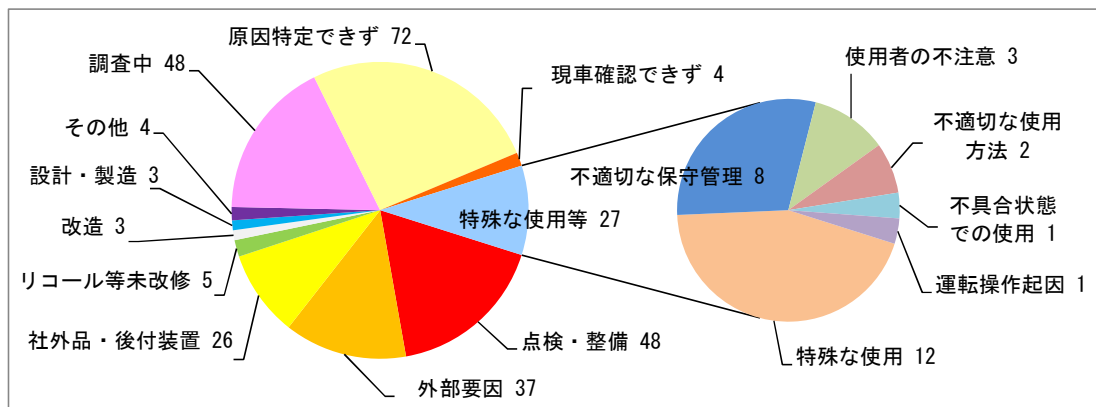
[3] 原因別件数

事故・火災



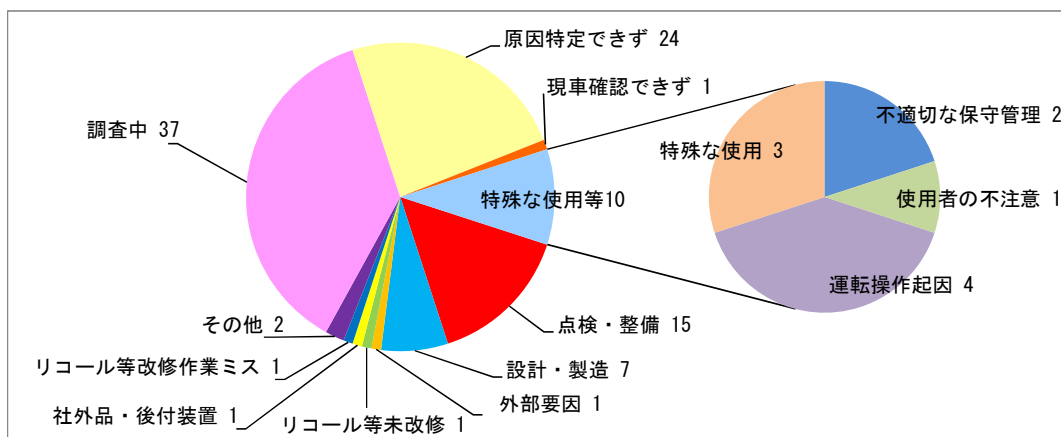
原因名	点検・整備	外部要因	社外品・後付装置	設計・製造	リコール等未改修	改造	リコール等改修作業ミス	その他	調査中	原因特定できず	現車確認できず	特殊な使用等					合計	
												特殊な使用	不適切な保守管理	運転操作起因	使用者の不注意	不適切な使用方法		不具合状態での使用
件数	63	38	27	10	6	3	1	6	85	96	5	15	10	5	4	2	1	377

火災



原因名	点検・整備	外部要因	社外品・後付装置	リコール等未改修	改造	設計・製造	リコール等改修作業ミス	その他	調査中	原因特定できず	現車確認できず	特殊な使用等					小計	
												特殊な使用	不適切な保守管理	運転操作起因	使用者の不注意	不適切な使用方法		不具合状態での使用
件数	48	37	26	5	3	3	0	4	48	72	4	12	8	3	2	1	1	277

事故

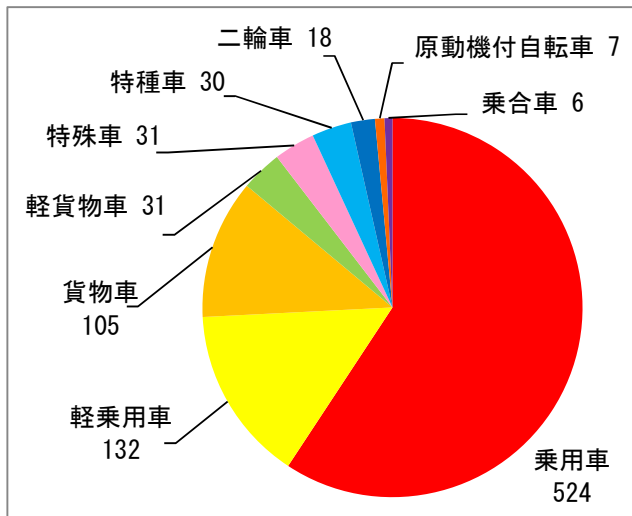


原因名	点検・整備	設計・製造	外部要因	リコール等未改修	社外品・後付装置	リコール等改修作業ミス	改造	その他	調査中	原因特定できず	現車確認できず	特殊な使用等					小計	
												運転操作起因	特殊な使用	不適切な保守管理	使用者の不注意	不適切な使用方法		
件数	15	7	1	1	1	1	0	2	37	24	1	4	3	2	1	0	0	100

自動車の不具合情報（自動車製作者等からの報告）

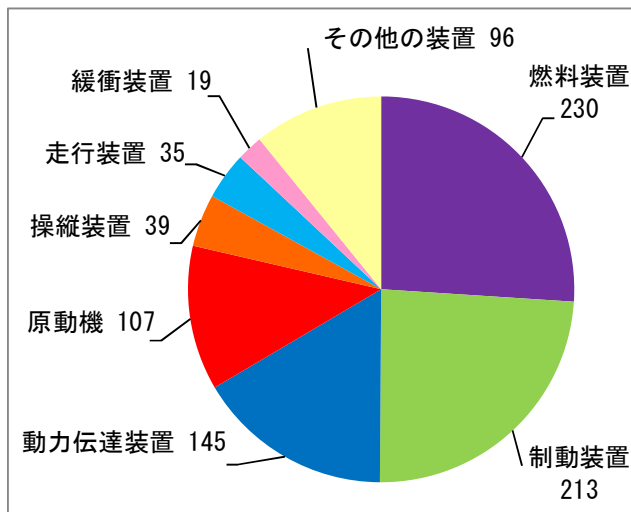
自動車製作者等から新たに報告のあった不具合情報（事故・火災情報として報告されたものを除く。）の総数は884件でした。

[1] 用途別件数



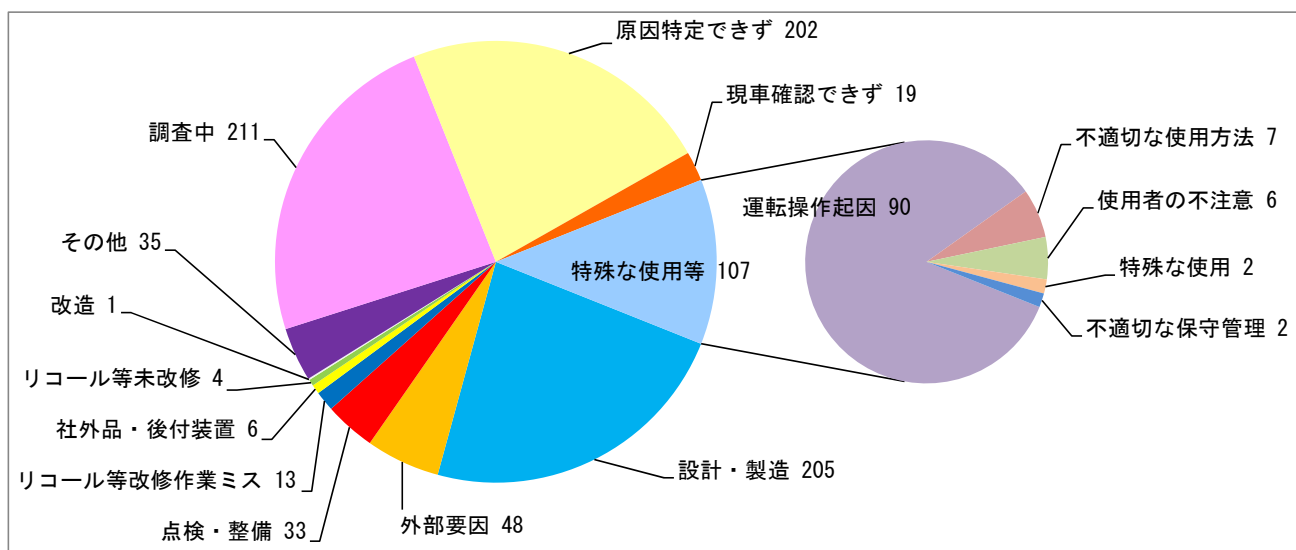
用途	件数
乗用車	524
軽乗用車	132
貨物車	105
軽貨物車	31
特殊車	31
特殊車	30
二輪車	18
原動機付自転車	7
乗合車	6
総計	884

[2] 装置別件数



装置名	件数
燃料装置	230
制動装置	213
動力伝達装置	145
原動機	107
操縦装置	39
走行装置	35
緩衝装置	19
電気装置	0
その他の装置	96
総計	884

[3] 原因別件数

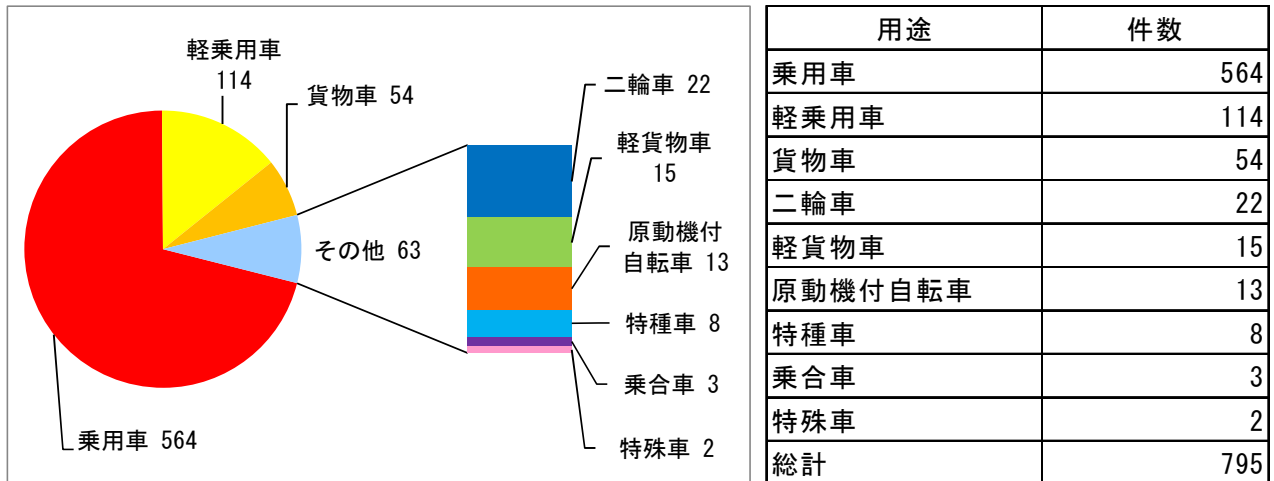


原因名		件数
設計・製造		205
外部要因		48
点検・整備		33
リコール等改修作業ミス		13
社外品・後付装置		6
リコール等未改修		4
改造		1
その他		35
調査中		211
原因特定できず		202
現車確認できず		19
特殊な使用等	運転操作起因	90
	不適切な使用方法	7
	使用者の不注意	6
	特殊な使用	2
	不適切な保守管理	2
	不具合状態での使用	0
総計		884

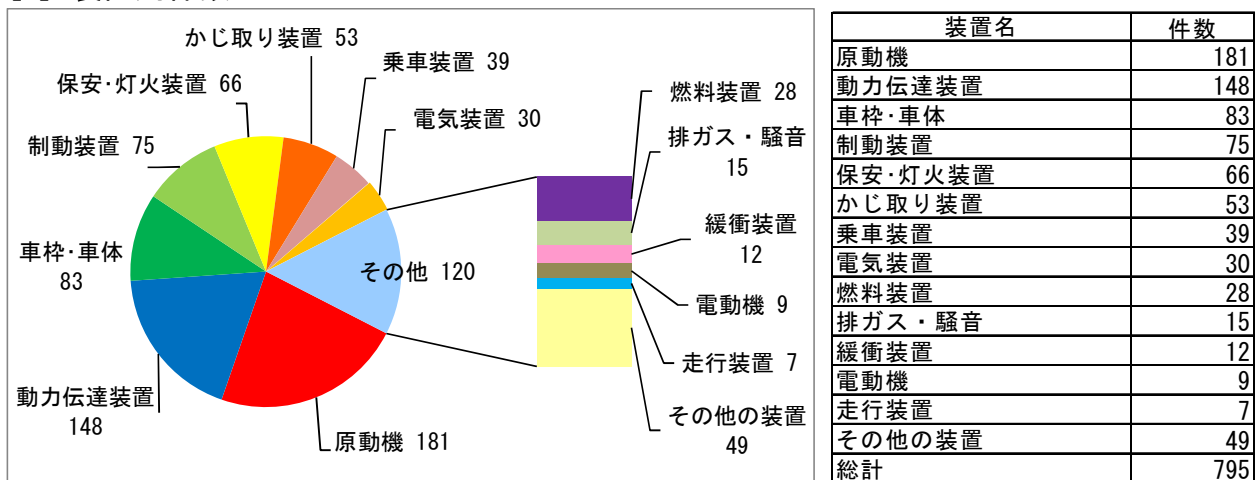
自動車不具合情報ホットラインに寄せられた不具合情報

自動車不具合情報ホットラインへ寄せられた情報の件数は 1649 件であり、そのうち「自動車製作者等の相談窓口と勘違いした」など自動車の不具合以外の情報を除いた自動車不具合情報の件数は 795 件でした。（各運輸局等への電話等による情報提供を含みます。）

[1] 用途別件数



[2] 装置別件数



[3] 事実確認の概要

自動車ユーザーからホットラインに寄せられた不具合情報のうち、多発性や重大性等を勘案して自動車製作者等に事実確認している場合もあります。

事実確認の結果、適切な使用や保守管理により防ぐことが可能と思われる事案は以下の通りでした。

内 容	件数
運転操作に起因するもの	4件
後付け部品の不良や不適切な取付けによるもの	2件
ユーザーの不適切な保守管理によるもの	1件
特殊な使用によるもの	1件